（別紙１）

マイナンバーカード予約等システム導入業務委託仕様書

1. 業務の名称

マイナンバーカード予約等システム導入業務

2. 目的

本町のマイナンバーカード（以下「カード」という。）交付管理業務については、急増している電子証明書の更新申請及びカード自体の更新にかかる申請・交付への対応にあたり、窓口の混雑解消と業務効率化が喫緊の課題となっている。この度、「マイナンバーカード予約等システム（以下「本システム」という。）」を導入することで、インターネットを通じた便利でスムーズなカード交付予約体制を実現するとともに、業務の負担軽減及び効率化を図りながら適切な交付管理体制を確立し、住民サービスの向上を図ることを目的とする。

3. 導入方針

（１） 本システムにおいては、開庁時間に限られている予約受付時間を 24 時間インターネットから受付可能とすること等による住民の利便性の向上とともに、カード交付及び電子証明書の更新予約の対応を行う職員の負担軽減を図ることができるものとすること。

（２） 本システムにおいては、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から送付されるカード入荷から交付前設定、交付通知の送付、交付までの保管、交付後までの一連のカード交付管理業務について、職員の作業負担の軽減及び効率化を図ることができるものとすること。

（３） 本システムにおいては、本町の人口規模、カード交付件数等の運用実績等を考慮し、サービスの利用期間中の円滑な運用を可能とする最適なシステムを構築し、万全なセキュリティ対策を講じ、導入費用及び月額利用料等の運用管理経費を含めた総コストの低廉化を図ることができるものであること。

4. 本町の概要

（１） 人口及び世帯数（令和 7 年 5 月 1 日現在）

男：16,341 人　女：16,938 人　合計：33,279 人

世帯数：14,346 世帯

（２） マイナンバーカード交付枚数（令和 7 年 4 月 30 日現在）

31,437 枚（交付率 93.63%）

5. 業務内容

（1） 業務内容

本システムの構築及びシステム保守

（2） 業務スケジュール

・ 構築期間：契約締結日から令和 7 年 9 月 30 日(火)まで

・ 利用期間：令和 7 年 10 月 1 日(水)から令和 12 年 9 月 30 日(月)まで

なお、構築期間には、システムの習熟、試行運転、研修等の準備期間を含むものとする。

6. 本システムの要件

（1） 基本事項

ア OS・ブラウザのバージョンアップやサポートの終了又はカードの制度改正等により必要となるシステムのバージョンアップは、受注者の負担において行うこと。

イ カード業務担当者（システム使用者）が行う各種操作は、プログラミング等の専門知識を必要とせず実施できること。

（2） 環境要件

ア 本システムについて、カード交付予約システムは LGWAN 系又はインターネット系のネットワークに接続する端末により運用するものとする。
カード交付管理システムは LGWAN 系又はマイナンバー利用事務系のネットワークに接続する端末により運用するものとする。

イ 本システムは、オンプレミスサーバへの構築又は ASP サービスにより運用するものとする。

ウ ASP サービスでの提案の場合、本システムに用いるデータセンターは、次の要件を満たすこととする。

（ア） 日本国内に立地していること。

（イ） 耐震又は免震構造であり、東日本大震災級の地震に耐えうること。

（ウ） 代替機等を常備するなど、重大障害時（サーバ機能停止等）にもシステム停止がないよう冗長性を確保すること。

（エ） 停電時等による電力供給の停止に備え、機器が適切に停止するまでの間に十分な電力を供給する容量の予備電源を備えること。

エ オンプレミスサーバへの構築の場合に必要なサーバ、その他本システムの円滑な稼働に必要な機器は、受注者が調達することとし、システム導入費の見積りに含めること。ただし、LGWAN 系又はインターネット系に接続する端末は、本町が用意するものとする。

オ 本システムの稼動で想定するネットワーク環境を明示し、構築に当たっては本町システム管理者及びネットワーク保守事業者と十分協議すること。

カ　本町の動作環境は以下のとおり。また、契約期間内に新 OS やブラウザがリリースされた際には、発注者と協議し対応すること。

・ OS：Windows10、11

・ ブラウザ：Microsoft Edge、Google chrome

なお、本町は、自治体３層分離のうち、構築完了時点ではβモデルに移行が完了しているため、βモデルの利用に沿ったシステム構成を提案すること。

ただし、LGWAN 経由でシステムを利用することを妨げない。LGWAN 経由でのシステム利用が必要な場合は、LOCKSTAR 社製 SGate を使用したインターネットセグメント→LGWAN 接続セグメントへのセキュアな通信ができることとする。

（３） 機能要件

本業務において提供されるシステムの性能・機能は、別紙「機能要件一覧」（様式７）のとおり。

（４） 非機能要件

本業務において提供されるシステムの非機能要件については、別紙「非機能要件一覧」（様式８）のとおり。

（５） システム設定

受注者は、本システムの導入にあたり本稼働前に次の作業を実施するものとする。

	作業項目	仕様
1	システム設定打合せ	システム設定の基準を発注者に説明し、設定内容を決定する。
2	マスターデータ登録	システムを使用する上で必要な情報（管理者権限や日時等）をシステムに登録する。
3	動作確認・運用テスト	システムが端末上で問題なく動作することを確認する。 また、システム使用者等が動作確認、検証及び練習等を行った際に生じた問題点等について必要な説明及び対応を行う。
4	本稼働支援	システム本稼働当初、混乱が生じないよう稼働支援を行う。

7. 操作研修

システムの機能を理解し、操作方法等を習得するためにシステム稼働開始前に、発注者と協議の上、操作マニュアルを用いて操作研修を実施すること。

8. その他

（1） 納品書類

マニュアル等の納品書類は次のとおりとする。紙媒体（全て各 1 部）及び電子媒体（DVD など）で納品すること。なお、電子媒体は PDF 形式又は Microsoft Office 2016（Word、Excel または PowerPoint）以降の OpenXML 形式とすること。

ア　要件定義書

イ　操作マニュアル

（2） 支払い

委託料について、受注者は、発注者による業務履行の確認を受けた後、委託料の支払請求書を発注者に提出すること。発注者は、受注者からの支払請求書に基づき、30 日以内に委託料を支払うものとすること。

（3） 情報提供

発注者及びシステム使用者が本システムに関して情報提供を求めた場合には、これに応じること。ただし、その情報が受注者の不利益になる場合は発注者と受注者が協議し対応を決定するものとすること。

（4） 契約期間終了時のデータの引継ぎ

契約期間終了時には、蓄積された全てのデータを発注者に無償で引き継ぐこと。データ形式は CSV 形式を基本とする。受注者は、引継ぎの完了を発注者が確認した後、すみやかに当該データの確実な消去を行い、発注者に報告すること。その際に発生する費用については、発注者に別途請求しないこと。

9. 記載外事項

仕様書に記載のない事項については、発注者と受注者が協議し、対応を決定するものとする。